

2024年 5月 7日

各 位

会 社 名 トレックス・セミコンダクター株式会社
代 表 者 名 代表取締役 木 村 岳 史
社長執行役員
(コード番号：6616 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員 前 川 貴
経営企画室 室長
(T E L. 03-6222-2875)

減損損失の計上、繰延税金資産の取り崩し及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり減損損失の計上と繰延税金資産の取り崩しを行う見込みとなりました。また、これらを含む、最近の業績動向を踏まえ、2023年11月14日に公表しました通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しについて

当第4四半期連結会計期間において、現状の厳しい受注環境を受け、将来キャッシュフローの回収可能性を保守的に検討した結果、当社グループの固定資産に対し、17億円の減損損失を計上することとなりました。

対象となる資産は、主に2023年に当社が将来の主力製品群の1つとなる中高耐圧を含む高機能・高性能な新製品の展開に必要な8インチ生産枠の確保のため、外部の協力会社の生産ラインに行った設備投資であります。

また、これらの損失の発生などにより多額の繰延税金資産が生じましたが、回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額として19百万円を計上する見込みとなりました。

2. 2024年3月期 通期連結業績予想の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,500	△900	△1,200	△840	△76.36
今回修正予想 (B)	25,700	△1,800	△2,450	△4,300	△390.94
増減額 (B-A)	△800	△900	△1,250	△3,460	
増減率 (%)	△3.0%	—	—	—	
(参考) 前年実績 (2023年3月期)	31,956	3,976	3,981	2,179	198.69

3. 修正の理由

2023年11月14日に公表しました業績見通しにおきまして、中国経済の失速などの影響による需要の減速や在庫調整継続に伴う売上高の低下と、生産拠点の見直しに伴い積み増した在庫に対して低調な受注環境を反映させることにより生じた棚卸評価損を見込み、売上、利益共に下方修正を行いました。

その後、中国以外の地域でも半導体市況の失速が顕著となり、在庫調整は長期化しました。弊社としましても、少しでも売上を伸ばすべく拡販活動に努めましたが、結果として、売上は想定を下回ることとなりました。

また、棚卸評価損につきまして、2024年3月期末において、会計上、保守的な視点で棚卸評価損の対象を見直したことにより、当第4四半期連結会計期間において7億円と想定していた棚卸評価損が12.4億円に増加いたしました。

これに加え、円安の影響により、営業外損益においても、1.6億円の為替差損が発生しました。

更に、上記1. のとおり、特別損失として減損損失の計上を、法人税等調整額の計算において繰延税金資産の取り崩しを行うこととなりました。

これらを踏まえ、2024年3月期の通期業績予想を上記のとおり修正いたします。

2024年3月期における期末配当金につきましては、当初予想と変更はございません。

なお、棚卸評価損については、当該評価損の対象となった在庫が将来販売された場合には当該期間において回収されることとなりますので、販売を強化し、将来期間の業績向上に努めて参ります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上